



鴻巣市立下忍小学校

令和4年10月31日発行

学校だより

◎教育目標（目指す児童像）

「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「元気でがんばる子」

鴻巣市鎌塚10番地

TEL 548-2300

かかわりの中で学ぶ 「自分を大切 相手も大切」

校長 野本 昌宏

夏日もあった10月も、後半になると日中でも寒さを感じるようになりました。出勤途中で見える富士山や浅間山も白く雪をかぶり季節のうつろいの速さを感じています。

学級で話し合ったり、何かを決めたりするときに学級会があります。私が子どものころといえば、ほとんどが多数決で決めるというような決め方でした。しかし、今の学級会は、少数意見にも配慮しながら、「折り合いのつけ方」を大切にしながら指導しています。

学校は小さな社会です。学校生活を送っているときは、人と人とのかかわりの中で時には失敗しながらも互いの思いや考えを理解し、どのようにふるまうことがお互いの生活しやすさにつながってくるのかということを体験的に身に付けていく段階ではないかと思います。

以前は、個人よりも集団としての輪を重視することが強く求められていました。同調圧力といわれるように暗黙のうちに多数意見に少数意見が従わせられる風潮が強かったと思います。

今日、大事になっている考えは、「自分も大切、相手も大切」ということです。「自分を大切」というと、自分をかわいがり甘やかすイメージがありますがそうではありません。真の意味での「自分も大切」とは、自分の可能性を信じてあげられる自分になるということではないでしょうか。「自分を大切、相手も大切」ということは、まず、自分を大切にできるからこそ、同じように、自分の可能性を信じて、前向きに生きている相手を大切にできるということだと思ふのです。

今月は、「いじめ撲滅強調月間」です。いじめは、どの学校にも起こりうるものです。しかし、絶対に許されるものではありません。自分を大切にできない=自分に自信がないことも、いじめをする原因の一つではないかと私は思います。

時には、失敗もしますが、かかわりの中で、「自分も大切 相手も大切」ということを学んでいってほしいなと思います。



読み聞かせの皆様、ありがとうございます

本校では「読み聞かせボランティア」と「たんぽぽ」の2つの団体の方々が活動しております。毎週月曜日の読書タイムの時間(8:15~8:30)に学年を割振り実施しております。

子ども達は真剣にお話を聞き、本の世界に夢中になっています。今月も2回、活動していただき、朝の読書活動の充実を図っていきます。今後ともよろしくお願いいたします。



5年生 稲刈り体験

今年も農家の野本様のご厚意で5年生が、10月18日(火)に稲刈り体験を行うことができました。農家の方より、稲の刈り方や束ね方を教えていただき、子どもたちも一生懸命に作業していました。普段、学校ではできない貴重な体験をさせていただきました。

収穫したお米は、11月24日(木)と12月6日(火)の給食で使用し、おいしくいただきます。野本様はじめ、農家の方々には、土や水の管理、草刈り等、私たちのために、年間を通して作業していただき、本当に感謝しております。ありがとうございました。



11月は「いじめ撲滅強調月間」です

いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県は、11月を「いじめ撲滅強調月間」に制定し、いじめ問題の根絶に集中的に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。相談窓口等については、本校のホームページにて紹介してありますので、右にあるQRコードよりご参照ください。



<https://shimooshi-e-konosu.edumap.jp/>

